

出雲市スポーツ推進委員だより

第7号（平成27年9月）

会報第7号発行によせて

出雲市スポーツ推進委員協議会
会長 久家 彰



出雲市スポーツ推進委員の皆様には、それぞれの地域で活発に活動して頂いていることに感謝と敬意を申し上げます。

このたびの役員改選では新任者12名を迎え、若手のパワーとベテランの経験が融合し、今まで以上に充実した活動ができる体制になったと感じています。

ニュースポーツPR事業では今までで最多の市民の皆さんに体験していただきました。新任の皆さんがベテランの仲間とともに熱心に活動される姿を頼もしく拝見しました。

スポーツ推進委員として研修会へ積極的に参加し、スキルを上げ、行政や地域の依頼に協力し、健康で豊かなスポーツライフを提供して、地域や学校へ積極的にアプローチすることが大切です。

特に今までは、いつでも・だれとでも・いつまでも運動やスポーツが可能となる様な活動を展開してきました。これからは、地域の特性やニーズに合った活動が求められてきます。それに対応できる研修会も今後計画があります。皆さんもスポーツに関する知識だけでなく地域における障がい者の現状にも関心を持っていただきたいと思います。

私も会長職は1年目の新米ですが、65名で力を合わせて“アグレッシブ”な仲間として地域や市民の皆さんに親しまれるスポーツ推進委員協議会を目指したいと思っています。

「スポーツを通した体力づくり、健康づくり、コミュニケーションづくり」のお手伝いをするのがスポーツ推進委員の役割であると思いますので、お互い力を結集して頑張ってくださいようお願いします。

新任者研修会

出雲市スポーツ推進委員協議会新任者研修会が7月21日、出雲市役所くにびき大ホールで開催され、19名（新任8名）の委員が参加した。

最初に安来市スポーツ推進委員協議会の長谷川清美氏より、「スポーツ推進委員リーダー養成講習会に参加して」の話聞いた。町内の人口減少に伴い地域のスポーツ大会の開催が困難になっていく中で、地域の現状に合わせて参加しやすい競技に変えて行く事で継続できた事例や、身体だけでなく、心の健康の推進もスポーツ推進委員として大切だと感じた、とのことだった。

次にスポーツ推進委員の役割について説明の後、グループ討議に入り、ベテラン委員からアドバイスをもらい、新任の委員からは「色々な研修に参加して勉強していきたい」「資格を取りたい」など前向きな声が聞かれた。

短い時間だったが沢山の意見交換が行われ、新任委員にとって大変勉強になった。

記：糸賀伸明委員（大社支部）



ニュースポーツ PR 事業

今年もニュースポーツ PR 事業が 4 月 26 日(日)に出雲ドームで開催された。多くの委員の協力により「スポーツチャンバラ」「フロート」「輪投げ」「フライングディスク」「ネットパスラリー」「玉入れ」の種目を実施した。

また、今回は各種目の受付看板あるいは机に色とりどりの風船を飾り、柔らかな雰囲気を出してみた。

毎回人気があるスポーツチャンバラ、フロートは家族連れ、友達同士で盛り上がり、今回新しく取り入れた玉入れでは、参加者皆が楽しめるようにルールを柔軟に変更しながら実施した。

今後もこの PR 事業を通して、ニュースポーツの楽しさを体験してもらいたいと思う。

記：梶谷治吉委員（平田支部）



スポーツチャンバラ



フロート



輪投げ



フライングディスク



ネットパスラリー



玉入れ

中国地区スポーツ推進委員研修会

中国地区スポーツ推進委員研修会が、6 月 27 日～28 日鳥取市で開催され、出雲市から 8 名参加した。基調講演では、「可能性を信じて～変化する素晴らしさ～」と題して、シドニーパラリンピック車いすバスケットボール全日本チーム総監督をされた高橋明氏が熱く感動的な講演をされた。

障がいのある人には、「失った機能を数えるな、残った機能を最大限に生かせ」「何ができないかではなく、何ができるかを考えることが大切」と活動的に取り組んでおられる。用具やルールの工夫で同じスポーツと一緒に楽しむことや、障がい者に実行委員やスタッフに入ってもらおうとスムーズな運営ができることを教えられた。実技研修では、「パットゲームスター」と「ふうせんバレーボール」を体験した。ふうせんバレーボールでは、6 人全員がボールに触れてから返球するルールが思いやりやチームワークを重視しており、スポーツ推進委員の活動に適したスポーツであると感じた。

記：岩崎貢委員（佐田支部）

中国大会の表彰者は以下の通りです。
受賞おめでとうございます。

●中国功労者表彰

原 勝幸委員（湖陵）



パットゲームスター



ふうせんバレーボール

支 部 活 動

■湖陵支部

事業名 ノルディック・ウォーキング講習会
日 時 平成 27 年 5 月 31 日（土） 9:00~12:00
場 所 湖陵体育センターから道の駅キララ多伎
参加人数 16 名

今年で第 2 回目となるノルディック・ウォーキングの支部事業を初夏のすがすがしい天気の中、湖陵体育センターからお隣の多伎町にある『道の駅キララ多伎』までを往復する 10 キロのコースで開催した。

当日は、島根県ノルディック・ウォーキング連盟会長で全日本ノルディック・ウォーキング連盟公認指導員の青木誠さんらの指導により地域の皆さんと楽しい一時を過ごした。

このノルディック・ウォーキングは全身運動で、高い運動効果が期待できることから、体力に自信のない高齢者の方、運動不足を解消したい方、生活習慣病対策など、幅広い年代に向けたスポーツである。ぜひ、委員の皆様も普及に努めていただきたい。

記：立花順心委員



■多伎支部

事業名 多伎町スポーツ吹矢大会
日 時 平成 27 年 7 月 4 日（土） 9:30~12:00
場 所 多伎コミュニティセンター大ホール
参加人数 32 名 大人 21 名（7 チーム） プラス子供 11 名

本事業は、ニュースポーツ普及のなかでは初の試みで「スポーツ吹矢講習と大会」を行った。だれでも、簡単にできるスポーツであり、幅広い世代で参加者を募集した。

宣伝広告は、町内回覧用チラシを作成し、各高齢者クラブ会長に郵送するとともに、多伎町全域へ回覧にて PR を行い、電話連絡にて参加申し込みを募った。

始めに、スポーツ吹矢の競技説明と実演を行い、練習時間を設け、ゲームスタートとなった。また、初めての試みが、個人戦でなく団体戦の対戦型であり、周りの熱い視線と歓声を感じ、普段にない緊張感を体験できたと思う。

スポーツ吹矢は、腹式呼吸による健康づくりと、集中力の保持であり、腕力も男女も関係ない、楽しい（当たると）ニュースポーツである。

皆さん、ぜひ体験を。

記：持田透委員



■佐田支部

事業名 カローリング体験会
日 時 平成 27 年 7 月 5 日（日） 9:30~12:00
場 所 佐田スポーツセンター 体育室
参加人数 18 名

当日は他行事と重なり、参加者が集まるのか心配だったが、推進委員の声掛けも功を奏し、4 歳から 80 歳代まで 18 名の参加があった。

昨年参加した経験者もいたが、ほとんどがカローリングを見るのも初めての未経験者だったので、始めにルール説明を行い、後半は 3 人 1 チームで試合を行った。総当たり戦で行ったが、慣れてくると参加者自ら作戦を練り、協力し合って競技をしていた。

参加者みんなが笑顔で終わることができ、とても有意義な体験会となった。

記：三島伸之委員



平成 27・28 年度 出雲市スポーツ推進委員協議会組織体制

役職	支部	氏名	部会	出雲地区役職	県役職
会長		久家 彰		会長	副会長
副会長 (支部長)	出雲 平田 佐田 多伎 湖陵 大社 斐川	土江 孝夫 梶谷 治吉 岩崎 貢 持田 透 立花 順心 富田 初枝 久野 晴見	事業部 事業部 事業部長 広報部 事業部 事業部 広報部長	理事 理事 理事 評議員・女性委員会幹事	理事
代議員	出雲 平田 佐田 多伎 湖陵 大社 斐川	佐々木 由紀子 清水 康子 藤原 雅子 高橋 詠 田中 宏子 石田 正 吾郷 明子	広報部 広報部 広報部 事業部 広報部 広報部 事業部	女性委員会幹事 理事・女性委員会副委員長	
監事	出雲 斐川	森脇 章雄 坂本 光弘		監事 理事	
	出雲 平田 平田 佐田 多伎 多伎 湖陵 斐川	木原 恭子 金折 ゆき子 福田 美穂 三島 伸之 森本 敏雄 安井 捷征 春日 智徳 原 真穂	広報部	評議員・女性委員会幹事 副会長・女性委員会委員長 評議員・女性委員会幹事 評議員 顧問 評議員 評議員 評議員・女性委員会幹事	会長

事務局だより

■今後の予定

平成 27 年 11 月 12 日 (木) ～13 日 (金) 第 56 回全国スポーツ推進委員研究協議会(愛媛県松山市)

平成 27 年 11 月 22 日 (日) 平成 27 年度出雲地区スポーツ推進委員研修会(飯南町)

平成 28 年 2 月 21 日 (日) ニュースポーツ普及事業(サン・アビリティーズいずも)

《編集後記》

上半期を終わり、新任 12 名を加えた総勢 65 名のパワーが結集、紙面が足りない位の活動状況でした。後半もさらにパワー全開で頑張りました。
(H・K) 広報部

《出雲市スポーツ推進委員協議会事務局》

(NPO 法人 出雲スポーツ振興 21)
出雲市矢野町 999
(出雲健康公園健康センター内)
TEL : 0853-25-1006
FAX : 0853-25-0106 担当 : 内田剛

題字 : 板垣謙二委員 (出雲支部)

広報部 : (部長) 久野晴見・石田正・佐々木由紀子・清水康子・田中宏子・福田美穂・藤原雅子・持田透